

No.	015	—	1018	事務事業名	浸水対策事業										公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	建設課		係 名	土木係		電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.lg.jp			
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	令和 4 年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	4 治山・治水対策、市街地浸水対策の推進					
	事業の目的	豪雨時に冠水している箇所での、被害の軽減を図るため。						根拠法令等						
	事業の手段	浸水対策を実施します。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標			
		浸水被害数		市民の安全を確保するため		箇所	目標	1	1	1	0			
							実績	1	1					
							目標							
							実績							

D O	活動内容	① 浸水被害の原因を調査します。	④								
		② 浸水対策の方法を検討します。	⑤								
		③ 調整池の整備を行います。									
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費	
	直接事業費		令和 4 年度決算	令和 5 年度決算	令和 6 年度予算	備 考					
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円						
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円						
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円						
		一般財源	0 千円	0 千円	83,000 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.506 人	3,194 千円	0.506 人	3,194 千円			
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		0 千円	3,194 千円	86,194 千円							

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	土木係	総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	市民生活に直結した事業であり、必要性の高い事業です。												
	有効性	優先度を勘案して事業を実施しています。												
	達成度	第2期事業がはじまったところであるため、順次目標の達成を図っています。												
	効率性	他事業との調整も行いながら、効率的な事業実施に努めています。												
	当面の課題	ハード対策が完了してもゲート操作等のソフト対策が必要であり、今後、住民と一体となった対策が必要となります。また、現状全額が一般財源となっています。												
	改 革 計 画	事業完了後の管理について、地元と施設管理について合意形成を図り、適切な管理を行います。また、補助や起債を活用するなどコスト縮減に努めます。												
	二次評価者	建設課長	総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	近年多発する豪雨等による市街地の浸水被害の防止と軽減のためには必要な事業ですが、事業費全てが一般財源のため、活用可能な補助金や交付金の情報収集に努めてください。 今後は、産業建設部内の他部署との連携も必要となってくると思われますので、他部署との情報共有に努めてください。												

No.	015	—	1034	事務事業名	通学路交通安全緊急対策事業										公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	建設課		係 名	土木係		電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.lg.jp				
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	令和 4 年度	～	令和5年度			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実		主要施策	1 防犯意識の高揚と地域安全活動の促進						
	事業の目的	登下校時の児童・生徒の安全性を確保するため。						根拠法令等							
	事業の手段	令和3年度に行った通学路緊急点検において対策が必要となった箇所について、対策を講じます。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標				
		通学路安全対策実施率		実施済路線/総路線		%		目標	29	100	-	100			
								実績	0	100					
								目標							
								実績							
						目標									
						実績									
D O	活動内容	①	歩道の整備や防護柵、路面標示の設置を行いました。					④							
		②						⑤							
		③													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	土木				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	1,870 千円		19,976 千円		0 千円		令和5年度完了						
		地方債	1,300 千円		14,600 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	560 千円		7,800 千円		0 千円								
		計 (A)	3,730 千円		42,376 千円		0 千円								
人件費 (B)	正職員工数・経費	0.111 人	705 千円	0.111 人	701 千円	0.000 人	0 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費 (A+B)		4,435 千円		43,077 千円		0 千円									
C H E C K - A C T I O N	一次評価者	土木係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	児童・生徒の安全に直結した事業であり、必要性の高い事業です。													
	有効性	要望のあった箇所について、令和5年度をもって対策を完了しています。													
	達成度	要望のあった箇所について、令和5年度をもって対策を完了しています。													
	効率性	要望のあった箇所を対策するため、効率的となっています。													
	当面の課題	令和3年度に緊急点検を行い対策が必要となった箇所については、令和5年度をもって対策が完了しましたが、通学路の安全対策については毎年要望があります。													
	改 革 計 画	要望のあった箇所については、優先度を考慮し、対策を講ずる必要があります。また、財源についても国の補助事業や起債を活用するなどコスト縮減に努めます。													
	二次評価者	建設課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
	二次評価での指摘事項		本事業は、緊急対策として令和5年度で完了しましたが、新たな要望や対策が必要な箇所が出てきた場合、児童・生徒の安全を守るためには早急な対策が必要となります。今後も自主パトロールや教育委員会とも連携を密にし、情報収集に努めるようにしてください。												

No.	015	—	1035	事務事業名	舗装長寿命化修繕事業										公的関与	3
P L A N	課 名	建設課		係 名	土木係		電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	令和 4 年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	3 市内道路網の整備促進							
	事業の目的	東温市が管理する道路について、利用者の安全性を確保するため。					根拠法令等									
	事業の手段	計画的かつ効率的な修繕を行い、舗装の長寿命化・維持修繕費のライフサイクルコストの縮減を図ります。					掲載計画	東温市舗装長寿命化修繕計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標				
		舗装整備率		整備済延長/総延長			%		目標	1	12	22	100			
									実績	1	1					
									目標							
									実績							
							目標									
							実績									
D O	活動内容	①	東温市舗装長寿命化修繕計画の策定を行いました。					④								
		②	計画に基づく舗装修繕を行いました。					⑤								
		③														
	予算費目	会計	一般会計				費目名	土木				費				
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考							
		国・県支出金	1,228 千円		0 千円		28,542 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		25,600 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	2,079 千円		0 千円		2,942 千円									
		計(A)	3,307 千円		0 千円		57,084 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.334 人	2,121 千円	0.334 人	2,109 千円	0.334 人	2,109 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		5,428 千円		2,109 千円		59,193 千円										
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	土木係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	市民生活に直結した事業であり、必要性の高い事業です。														
	有効性	舗装の劣化度や交通量を勘案し、優先度の応じ、事業を実施しています。														
	達成度	事業が始まったところであるため、順次目標の達成を図っています。														
	効率性	優先度や他事業の進捗も考慮しながら効率的な事業実施に努めています。														
	当面の課題	10年間毎の修繕計画であり、この期間に全ての計画路線を修繕するには、計画的に行う必要があります。														
	改 革 計 画	必要額を把握した上で、適切な補助金の要望を行っていきます。														
	二次評価者	建設課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
	二次評価での指摘事項		近年の国の補助金や交付金の内示率の低下が懸念材料です。舗装長寿命化修繕を計画的に進めていくためには、補助金や交付金の情報収集に努め、財源の確保に努めてください。													